

# しんめいばら

回 覧

第 200 号  
2021.12.20

定期整備！

十二月十二日(日)久しぶりに暖かい朝を迎え、十六名の参加により今年最後の整備を行いました。前回苦土石灰、肥料などを入れて準備した花壇に県グリーンバンクより配布をいただいたチューリップの球根二百球の植え付けや購入したヒオウオウの植栽、大量に積もった枯葉の収集作業などを行いました。コロナ禍が未だ収束しない中、愛護会員他の積極的な活動への参加があり、花壇も花いっぱいとなりました。お正月に集まるご家族と共に是非とも公園にお出掛けください。



来年はよい年にしたいね！



すごい量の落ち葉！



来年の5月ごろには！

豆知識！

『県美の森(勝手につけた名)』

県美とは県立美術館のこと。県美の森というのは、大駐車場から美術館までの遊歩道に沿った森です。大きな森ではありませんが、有度山、つまり日本平へ続く山のすそ野に美術館建設と同時に人の手で作られた森です。美術館を目的に来る人の多くは、気持ちのよい遊歩道を急ぎ足に歩くのですが、森自体を目的に訪れるのもよいものです。去る十二月四日に講師と一緒に植物好きの七人が明るい冬の木立を散策しました。冬の森で何を観察するのかと思うかもしれませんが花の盛りだけでなく季節を変えて観るのも趣のあるものです。植物は厳しい冬、春に向けてどんな準備をしているのでしょうか。



森林インストラクターと一緒に葉や花の冬芽を観る

今日の公園！



今年も残り僅か！

お知らせ！

○この度、ミニ新聞「しんめいばら」が創刊より十六年を経て二百号を発刊することが出来ました。これまでご購入をいただいた皆様や長年投稿にご協力をいただいた方々にお礼申し上げます。今後可能な限り月一回の発行を目指して行きたいと思っておりますので引き続きご支援のほど宜しくお願い致します。

○一月の回収、ピン・缶は二十五日(火)、古紙は二十三日(日)です。自治会の回収活動にご協力下さい。